

東建パブリニュース

2024年5月2日

経営管理本部 広報IR室

《このニュースは、当社に関連する記事が掲載された新聞・雑誌等の情報を逐次、速報するものです。》

掲載

2024年4月30日 中部経済新聞 P. 2

●当社に関する記事の掲載がありましたので、以下の通りご報告いたします。

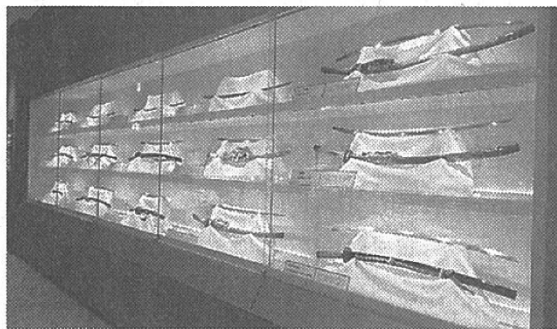
名古屋・栄に刀剣博物館開設

東建コーポレーションがアス

賃貸住宅建設や不動産仲介を手掛ける東建コーポレーション（本社名古屋市中区栄3の35の43に日本刀や甲冑（かっちゅう）、浮世絵などを所蔵する名古屋刀剣博物館「名古屋刀剣ワールド（メーハク）」を開館する。国宝や重要文化財・重要美術品となっている貴重な刀剣を最大200振、甲冑を50領、鉄砲150丁など大規模な展示を行う。

メーハクは、ホテル型高級賃貸マンション「栄タワーヒルズ」の2・3階と、隣接する北館（地上7階建て）で構成し、延べ床面積は5049平方メートル。展示品以外にも等身大の甲冑武者や騎馬武者、写真撮影できるフォトスポット、体験型のシアターなどもあり、子どもから大人まで楽しめる。営業時間は午前10時から午後5時。入館料は一般1200円、シニア（65歳以上）千円、高校・大学生500円、小・中学生300円。

最大200振の刀剣を展示



2018年ごろに構想が始まり、20年6月に開館予定だったが、コロナ禍の影響などで延期。今回、当初よりも展示室を増設し、オープンする。

島崎綾子学芸員は「詳しい知識がなくても、刀の違いを感じられるだけの展示数があるので、お気に入り1点を見つけてほしい」とPRしている。